

環境マネジメント

持株会社体制を採用するニチレイグループは、グループ全体の環境活動を統括するグループ環境保全委員会のもと、各事業会社がそれぞれ事業特性に応じた課題抽出・目標設定を行い事業会社ごとに環境保全活動を進めています。

環境マネジメント体制

ニチレイグループは、2005年4月の持株会社体制への移行に伴い、グループ全体の環境保全活動を推進する「グループ環境保全委員会」を設置しました。また、各事業会社の事業特性に応じた環境対策の立案を自主的に進め、実効性の高い環境活動を推進するために、各事業会社に「環境保全委員会」を設置しました。「グループ環境保全委員会」と各事業会社の「環境保全委員会」が連携を図りながら、グループ全体の環境保全活動レベルの向上を図っていきます。

ISO14001認証取得状況

2004年度末時点で、ニチレイグループの全食品工場18工場のうち、生産規模の大きい8食品工場において認証取得を完了しています。2004年度は、(株)ニチレイ・アイスにおいて取得活動を開始し、2005年度中の取得をめざしています。今後は、2004年に改訂されたISO14001規格への対応を進めるとともに、マネジメントシステムの継続的な改善を続けていきます。

ISO14001認証取得工場

認証取得年月	認証取得工場
2000年3月	千葉畜産工業(株)
2000年12月	(株)ニチレイフーズ・プロ 山形工場
2001年3月	(株)ニチレイフーズ・プロ 船橋工場
2001年6月	(株)ニチレイフーズ・プロ 関西工場 (株)ニチレイ・ロジスティクス関西 高槻物流センター
2002年4月	(株)ニチレイフーズ・プロ 白石工場
2003年1月	(株)ニチレイフーズ・プロ 博多工場
2003年4月	(株)ニチレイフーズ・プロ 長崎工場
2004年3月	(株)ニチレイフーズ・プロ 関西第二工場*
2005年度(予定)	(株)ニチレイ・アイス

*現在は、(株)ニチレイフーズ・プロ 関西工場と統合取得

環境監査

ニチレイグループでは、(株)ニチレイの経営監査グループが行う社内監査において、組織運営、業務処理などの事項とともに、環境法規制の遵守状況や環境保全上の重要事項を中心とした環境監査を行っています。2004年度は、ニチレイグループの監査対象事業所全167カ所のうち、124事業所に対して監査を行いました。その結果、産業廃棄物の処理委託契約に関する事項など、計8件の指摘がありましたが、すべて適切に処理しました。

また、2005年4月より、社内監査に設備監査項目(食品工場や物流センターなどの施設を監査し、指導・改善を行う)が追加されたことにより、問題の早期顕在化と改善スピードのアップが図られています。

また、ISO14001認証取得工場については、経営監査グループによる監査に加え、内部環境監査員による内部環境監査、および社外審査登録機関による年1回の定期審査を実施しています。

環境教育

ニチレイグループでは、各事業会社において、環境教育・意識啓発に取り組んでいます。2004年度は、環境法規の遵守が環境活動の基本であることを共通認識とし、各事業に関連する環境法規について、理解を深めるためのツールの作成を開始しました。

これは、従業員一人ひとりが必要な時に自ら確認できるとともに、職場での簡単な勉強会などにも活用できるようにするためです。

また、ニチレイロジグループでは、全物流センターでの環境会計導入に向けた環境会計説明会を行いました。この説明会は、関係会社11社と109の事業所の環境実務担当者に対して12回に分けて実施され、125名が参加しました。環境会計のシステムや入力方法などとともに、2006年度目標に向けた取り組みについても合わせて説明を行いました。

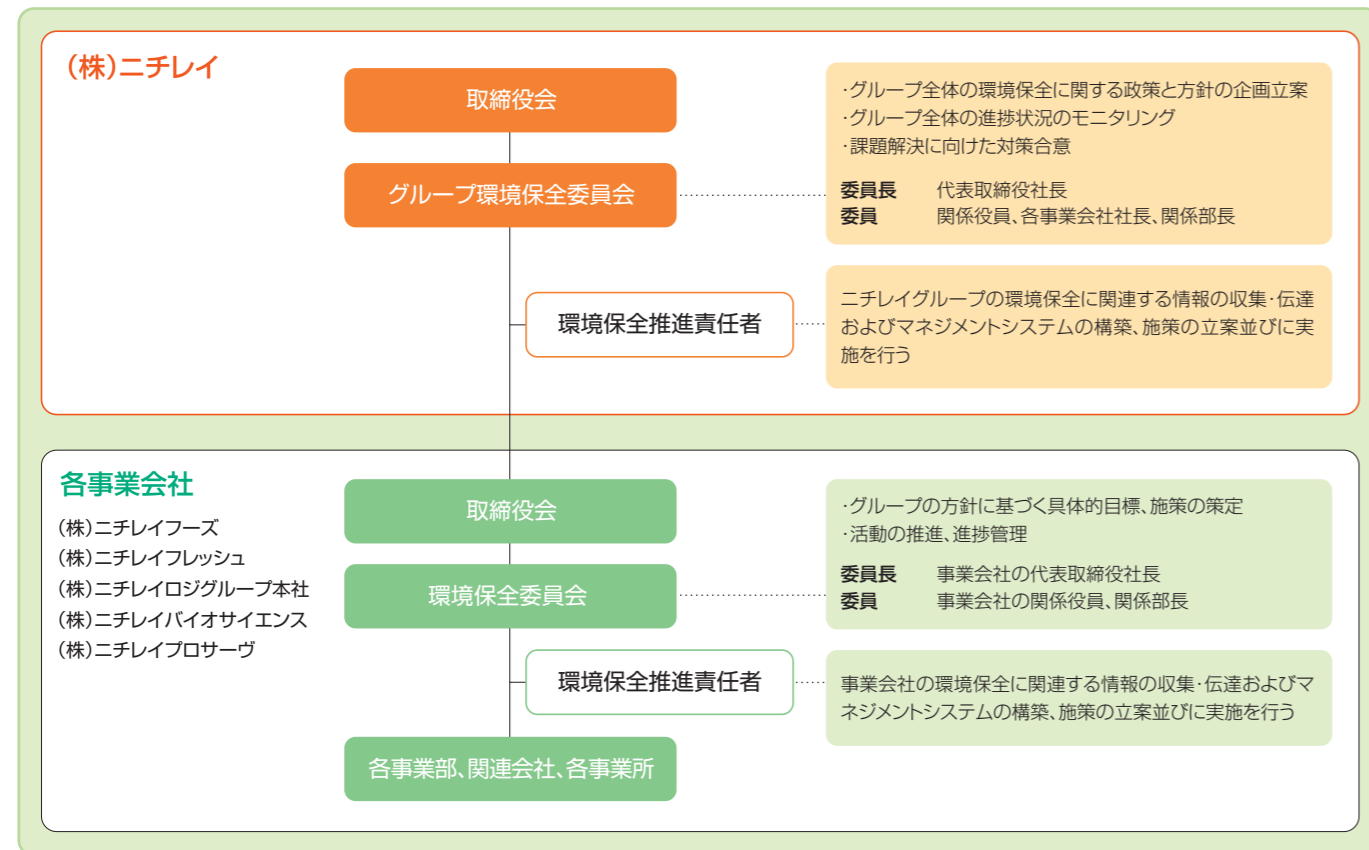
このほか、環境課題や環境活動が事業のあらゆる活動と密接に関係しているため、各種会議や勉強会などさまざまな場を活用

して環境への取り組みについても協議を行うなど、従業員一人ひとりの意識向上を図っています。



ニチレイロジグループでは、低温物流業務に必要な基礎知識を掲載したハンドブックとして従業員に配布している「低温手帳」に、関連法規について解説したページを新たに追加しました。

環境マネジメント体制



環境監査体制

